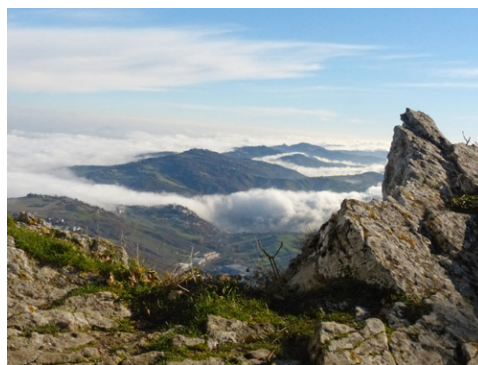
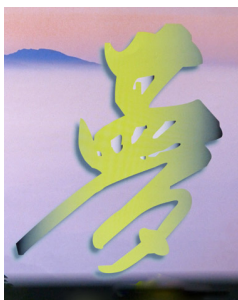
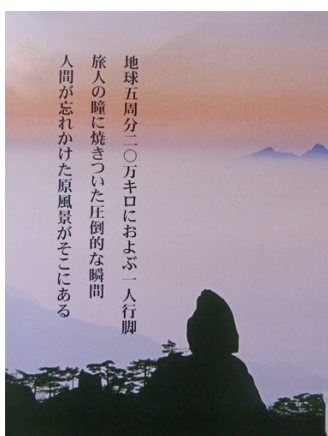


3739 欧州 18カ国の旅：サンマリノ・瞑想

50歳からの夢挑戦、なぜ旅に出たのか。何をしたかったのか。瞑想のひと時。
今回のサンマリノ訪問は、12月27日宿泊と記録にある。目標は「世界の風景を和紙に再現」
その足跡というか、推移を思い浮かべていた。「強者どもが夢の跡」



人生まだまだ。今さらでなく、独りよがりだが、これからとの思いがある。
和製英語の「アラフォー」今、ダブルスコアの「アラエイト」の領域を迎えている。
地球のかおり「日本編」。10年計画で進行中。

ビジネス時代のように、PLAN-DO でなく、まず実践。身体資金時間状況の制約下、
結果報告ができれば幸い。努力して後はケセラセラ。青春切符や折りたたみ自転車悪戦苦闘。

人生の春夏秋冬、ある先輩の言葉「人生の春夏秋冬」

春：心から認められ愛されている時、子どもたちの命は開花し、躍動して独自の自己を
発展させる。**夏**：青春時代の特権は、失敗やあやまちが許されることだろう。
そのような体験こそ、人生の後半を豊かにしてくれる。

秋：内面の世界が外界の世界よりも、果てしなく広く深いことを知った者だけが、
成熟をとげ、やがて豊かな老年期を迎えることができる。 **冬**：なにかすることから、ある
ことに存在の重みに移る。あることの中に人生の価値を
見出した者だけが、冬の中にも春を、夏を、秋を、体験するのだ、と。

順調に人生構築されてきた医師の先輩。久楽は 40 歳後半、ビジネス挫折体験者。
しばし、致し方なく過去、積もり行く、舌打ちとため息の日々。ある日、
思い切って一人旅実践。見聞・体感・出会い・旅体験、自然との遭遇にも助けられての今日。

話の脱線ご容赦、

今年 1 月後半も、半径 200 キロ以内だが、今できる方法で、画像補充収集・実践中。
地球のかおり「日本編」ママチャリでの中山道 69 次、東京～京都 53 次。
鹿児島～京都間、ママチャリの旅の補充。熊本から中四国経由、紀伊半島から京都までの旅は
欧州 18 カ国の旅が完結してから、ホームページに発信の予定。

ホームページ、発信や頻度が中途半端。ご容赦。「継続は力」と思う。時間の使い方、配分。
心身健康最優先。健康であれば、時間は、若い人の何倍もかかるだろうが、
結果も出る。期待して期待はしていないが、心境は、努力して、後は、ケセラセラ。
ホームページ、欧州 18 カ国の旅、このあとフランス・シャモニーと続く。

